

ご使用方法

ウィークリークローズ

■ 衛生管理上、1週間に1度必ず次の作業を行なってください。

解凍、分解・洗浄について

■ 作業前に必ず手を洗い、消毒用アルコールなどで手を消毒してください。

警告

分解洗浄作業時に取り出したミックスは廃棄する



健康障害のおそれがあります。

分解洗浄、組立作業時は、運転可スイッチをOFFにする



運転可スイッチをOFFにすることを忘れて、誤って **洗浄 WASH** ボタンなどが押されたときにけがをするおそれがあります。

部品は子供の手の届かない場所に保管する



誤って飲み込むおそれがあります。

ミックスタンク(ミックス供給管の挿入口)や、ソフトクリームの取出し口に指や棒などを入れない



けがのおそれがあります。

ぬれた手でスイッチを操作しない



感電するおそれがあります。

シリンダー奥部を洗浄するとき、ホースなどで直接水をかけない



機械内に水が浸入し、漏電や故障のおそれがあります。

注意

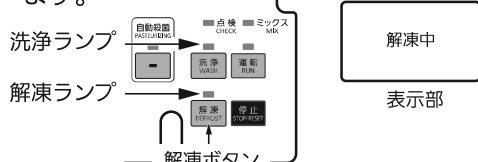
ブレードを洗浄するときは、刃先に指先をこすりつけない



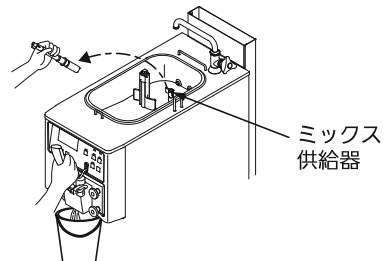
けがのおそれがあります。

- ① **洗浄 WASH** ボタンを押してください。
続けて **解凍 DEFROST** ボタンを押してください。

- 洗浄ランプが点灯し、解凍ランプが点滅して解凍運転が始まります。(表示部には「解凍中」と表示されます。)
- 冷却シリンダーのソフトクリーム(シェーク)を解凍し、液状に溶かします。
- 約10分で解凍が終了し、製品が停止します。



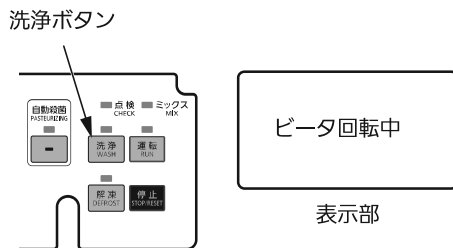
- ② ミックス供給器を抜き、レバーを引いて冷却シリンダーとミックスタンクに残っているミックスを取り出してください。ミックスは、バケツなどの容器で受けてください。



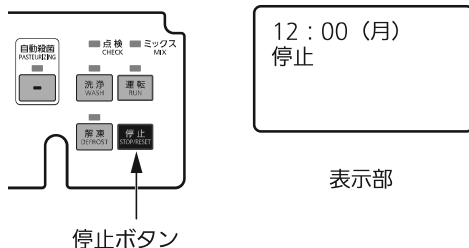
※取り出したミックスは、必ず廃棄してください。

ご使用方法

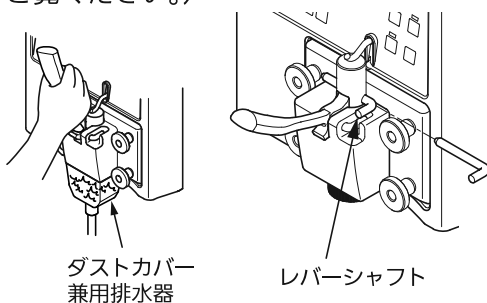
- ③ ぬるま湯(40℃以下)を約8L用意してください。市販の台所用中性洗剤を用意したぬるま湯に約15mL入れたあと、ミックスタンクにぬるま湯を入れてください。
洗浄 WASH ボタンを押してください。



- ④ 約1分間したら、**停止 STOP/RESET** ボタンを押してビーターとインペラーの回転を止めてください。



- ⑥ スノコ、止め栓を取りはずし、ダストカバー兼用排水器を取り付けたあと、レバーを引いて洗浄水を排水してください。排水時に他の作業をされる場合は、付属のレバーシャフトをプランジャーの穴に差し込んでレバーを引いたままの状態にできます。このとき、排水ホースの取りまわしにご注意ください。(13ページをご覧ください。)



※ドレンタンクに排水ホースが接続されていない場合は、排水をバケツなどで受けてください。レバーシャフトは、ドレンタンクの内に収納することができます。(排水器の使いかたは、13ページをご覧ください。)

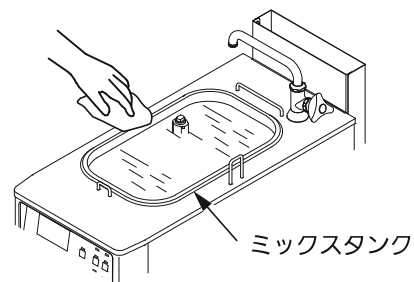
警告

インペラー回転中にミックスタンク内に手や棒を入れない

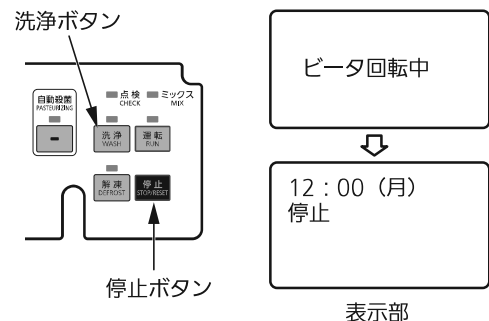


手や棒がインペラーやビーターに巻き込まれ、けがをするおそれがあります。

- ⑤ ビーターとインペラーが停止していることを確認後(コントロールパネルのランプが全部消灯)、ミックスタンクの縁を清潔なふきんで洗浄してください。



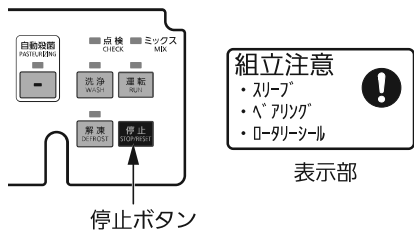
- ⑦ 冷却シリンダー内に残った水を排水するため、**洗浄 WASH** ボタンを押してからレバーを引いてください。水が出なくなりましたら**停止 STOP/RESET** ボタンを押してビーターを停止させてください。



- ⑧ すすぎ洗いを2~3回行なってください。ミックスタンクへ9分目くらいまで水を入れて、⑥~⑦のように排水してください。

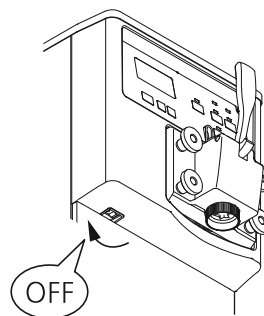
ご使用方法

- ⑨ 停止ボタンを押し、製品を停止させてください。

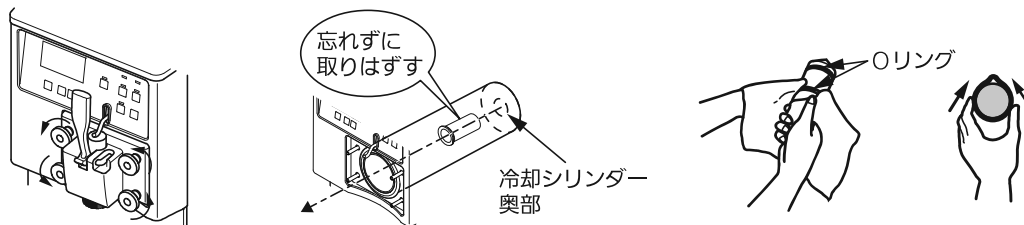


部品組立のインストラクター画面を表示します。

- ⑩ 運転可スイッチをOFFにしてください。

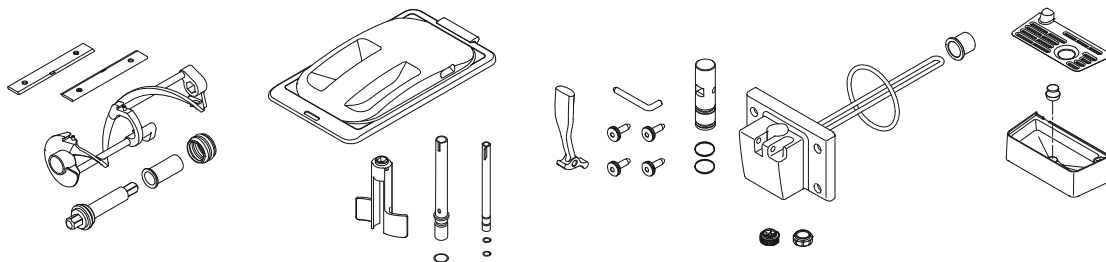


- ⑪ ミックスタンクからインペラーを取りはずしたあと、フリーガードアナット4本を緩めてフリーガードアを取りはずし、続いてビーター、ドライブシャフトを取りはずしてください。このとき、軸受ベアリングが冷却シリンダー奥に残っている場合がありますので、忘れずに取りはずしてください。また、プランジャー、ミックス供給器(外筒、内筒)に取り付けられているOリングも取りはずしてください。親指と人差し指でOリングをつまみ、よせるように押してたるみをつくり、もう一方の親指で溝からOリングを転がすように取りはずします。Oリングが滑る場合は、ふきんなどを利用してください。

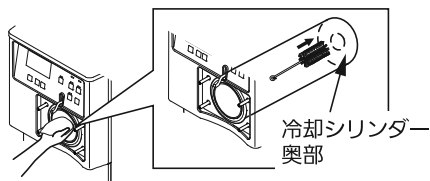


※プランジャーをはずすときは、フリーガードアを製品から取りはずしたあとに行なってください。

- ⑫ 以下のように部品を最小単位まで分解し、ぬるま湯(40℃以下)につけ、台所用中性洗剤と付属のブラシを用いてよく洗浄してください。ミックス供給器の洗浄にはブラシ 小 をご使用ください。洗浄後、部品は乾燥させ、衛生的に保管してください。

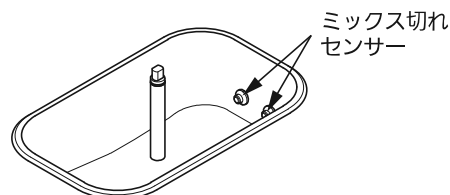


- ⑬ 冷却シリンダー内部やミックスタンク内部を清潔なふきんで拭いてください。冷却シリンダー奥部は、付属の洗浄ブラシ 大 でブラッシングし、清潔なふきんで拭いて、残ったミックスを除去してください。



※冷却シリンダー奥部を洗浄しないと異物が隙間に入り、ローラーシールの密着性が悪くなったり、軸受ベアリングが外れなくなったり、ミックス漏れを起こすことがあります。

- ⑭ ミックス切れセンサー表面は、ブラシなどで充分汚れを落としてください。ミックス切れランプが消えなくなる場合があります。また、表面についた水道水なども、乾いた清潔なふきんで拭きとってください。



ご使用方法

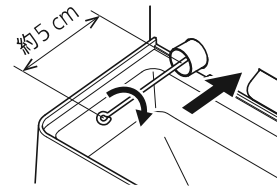
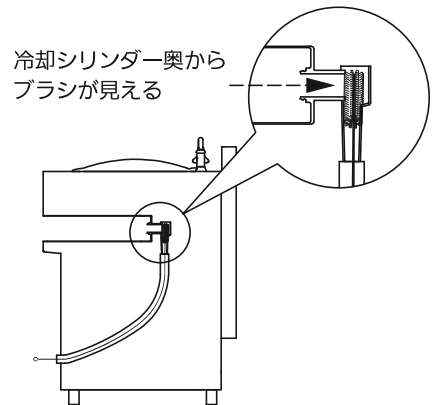
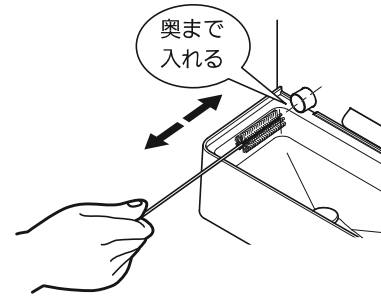
⑮ ドレン口から冷却シリンダー奥部までの経路を洗浄します。

以下の手順で作業を行なってください。

1. 付属の洗浄ブラシ中の先端を水で濡らす。
2. ブラシを「ドレン口」から挿入し、先端が冷却シリンダー奥部に到達するまでまわしながら突っ込む。
(ブラシの持ち手の端とドレン口先端までの距離が約5 cmになる程度まで突っ込んでください。)
※冷却シリンダー正面からブラシの先端が見えます。
3. この状態で、ブラシの持ち手を回転させてブラッシングする。
4. ブラシを引き抜く。
※ミックスが漏れている場合、ドレン口から排出される水がミックスで濁ります。
5. 手順2～5を2～3回繰り返す。
※ミックスが漏れている場合は、ドレン口から排出される水がきれいになるまで繰り返してください。

ミックスが漏れている場合は、ドライブシャフトのロータリーシール、軸受ベアリングが磨耗、破損していますので、新しい部品と交換してください。

漏れが無い場合でもこれらの部品は定期交換部品ですので、6か月ごとに交換してください。



以上で、分解・洗浄は終了です。洗浄に使用した各ブラシは、きれいに洗浄してください。

点検とお手入れのしかた

警告

製品に直接水をかけたり、水洗いしたりしない



火災・感電のおそれがあります。

お手入れは必ず行い、常に清潔に保つ



お手入れをしないと雑菌が繁殖し、健康障害のおそれがあります。

外装

- 水またはぬるま湯をつけた清潔なふきんで汚れを落とし、乾いた清潔なふきんで水分を拭きとってください。
汚れがひどいときは、台所用中性洗剤をご使用ください。